

3月1日から「介護予防・日常生活支援総合事業」スタート

介護サービスがもっと身近に

「介護予防・日常生活支援総合事業」は、住民やボランティアなどが主体となって、介護サービスが必要な人を地域で支え合うものです。介護サービスがもっと身近になることを目指して、印西市は段階的な取り組みをしています。
☎高齢者福祉課生きがい支援班 (☎内線 271)。



ちよきん運動で健康づくり

「総合事業」 利用の流れ



※1 自立した生活が送れる人は②③も参加可。※2 ①も参加可。1つ1回の参加に限る。

一般介護予防

- ①いんざい健康ちよきん運動…住民が主体となって筋力運動をしながら、健康づくりや地域づくりを行います。
 - ②動いて！認知症予防…頭と身体を動かしながら、認知症予防と仲間づくりを行います。
 - ③脳健康教室…簡単な計算や読み書き、手先を使う「すうじ盤」を行い、脳の老化を防ぎます。
- ☎①おおむね 65 歳以上の人、②③ 65 歳以上で自立した生活が送れる人。

介護予防・生活支援サービス

- ①訪問型サービス ※これまでの訪問介護（ヘルパー）。
 - ②通所型サービス ※これまでの通所介護（デイサービス）。
- ☎介護保険の要支援認定を受けている人、または 65 歳以上で、日常生活に必要な機能についての 25 項目の基本チェックリストで、生活機能の低下が見られる人。
- 新** これまで利用している人
全国一律の介護保険でのサービスから、市の基準によるサービスに変わります。当初はこれまでの内容と同様となりますが、今後は必要に合わせた多様なサービスを展開していきます。
- 新** これから利用する人
要介護認定を省略して、基本チェックリストで事業の対象者を判断するため、これまでより迅速にサービスを受けられます。

平成 28 年 消防出初式

新春を迎え 防災の意識新たに

消防関係者の士気高揚をはかるため、1月9日、印西市消防出初式が松山下公園総合体育館で行われました。

当日は、消防職員、消防団員、小林小学校少年少女消防隊の約400人が参加し、市内外から招かれた来賓の前で一糸乱れぬ行動を披露。

また、消防活動に尽力された131人2団体が功績をたたえられ、千葉県知事表彰など各種消防関係表彰が授与されました。表彰受賞者名は市ホームページに掲載。

☎防災課防災班 (☎内線 454)。



少年少女消防隊(右)、総指揮者の号令のもと規律正しい行動(左)

4人が 受賞

社会を明るくする運動 作文コンテスト表彰

犯罪・非行のない地域社会づくりなどを題材とした、社会を明るくする運動作文コンテストの表彰を1月22日に行いました。千葉県全体の応募作品17,901点のうち印西市の応募は6年連続で最も多く、2,632点でした。

受賞者のあいさつで小嶋さんは「まさかこのような賞をもらえるとは思っていませんでした。光栄です」と話していました。

【千葉県作文コンテスト入賞】
■入選：小嶋貴太(木刈中3年)「心に寄りそう人」
【印西市作文コンテスト入賞】
■印西市推進委員長賞(市長賞) 4名

賞：佐藤美和(大森小6年)「蛍の光る町に」 ■教育長賞：岩井遥(本榊第一小4年)「社会を明るくする作文」 ■警察署長賞：篠原菜月(印西中2年)「つながる社会」 —敬称略

☎社会福祉課厚生班 (☎内線 256)。



前列左から岩井さん、佐藤さん、後列左から篠原さん、小嶋さん

お知らせ

パート I

講座・催し

人形劇を楽しもう

今回の演目『3びきのくま』はイギリスで古くから知られている童話で、0歳児から楽しめる、ほのぼのとしたお話です。

時 2月25日(木)・午前10時～11時
場 印旛公民館。

● 人形劇『3びきのくま』など
● 未就学児(要保護者同伴)。
● 無料。

● 他上履き(スリッパ可)を持参。
● 事前に電話で左記まで(先着順)。

場 印旛公民館(☎0427)。
場 フックリサイクル

図書館で定める保存期限のす

きた雑誌や除籍となった図書などを、自由に持ち帰ることができ

時 2月20日(土)・午前9時～午後5時、21日(日)・午前9時～午後3時。

※ なくなり次第終了。
場 本笠図書館(☎03210)。
場 本笠図書館(☎03210)。

おはなし会スペシャル

人形劇やパネルシアターなど楽しい出し物を用意してお待ちしています。

時 3月5日(土)・午後1時30分～
場 ふれあい文化館。

● 人形劇、パネルシアターなど
● 3歳～小学生くらい。
● 150人。

場 当日会場。
場 そらふけ図書館(☎0256

がんに関する

講演会&患者サロン

● 主催：日本医科大学千葉北総病院。

時 3月12日(土)・①【講演会】午後1時～1時50分、②【患者サロン】午後2時～3時。

場 千葉北総病院大会議室2階。
● 講師：上村友紀氏(当院看護



楽しいお話を家族で楽しみましょう(昨年の様子)

第5回いんざい自然探訪

春の里山散策

～松虫地区の自然と歴史コース～

市内の松虫川に沿って散策し、野鳥や野草などの自然を探します。後半は松虫姫伝説の伝わる松虫寺を訪問します。成人対象、少人数限定の自然探訪です。

時 3月11日(金)・午前9時30分～正午。

場 松虫姫公園駐車場集合・解散。

対 20歳以上。定 20人。

● 長そで、長ズボンで飲み物、帽子を持参(双眼鏡を参加者に各1台貸し出します)。

申 3月4日(金)(消印有効)までに、メール、FAX、またははがきに①住所、②参加者全員の氏名、年齢、職業、③電話番号を記入し下記まで。

場 環境保全課環境保全班(☎内線 367・FAX 5339・kanky ouka@city.inzai.lg.jp)。



ガイドが野鳥や野草を分かりやすく解説します

部・乳がん看護認定看護師)。

● ①自宅で行えるリンパ浮腫予防、②患者さんやご家族が集い語り合うことのできるおしゃべり会。

● 婦人科(女性診療科)、乳腺科で治療中または経過観察中のがん患者さんとそのご家族(女性限定)。

定 20人程度。
場 無料。

● 他動きやすい服装で。
● 事前に電話で左記へ(先着順)。

場 千葉北総病院がん相談支援センター(☎02057)。
※ 平日の午前10時～午後4時。

子育て

予防接種の接種期限は

3月31日まで

【DT2期】小学6年生が対象。乳幼児期に接種したDPT予防接種の追加接種です。

【MR第2期】就学前の年長児が対象。麻疹・風しん混合ワクチン予防接種は、就学後に公費で接種する機会はありません。

● 対象年齢、接種期限を過ぎると任意接種になります。任意(有料)の場合は、医療機関によって金額が変わりますので、医療機関にお問い合わせください。

※ 予防接種は平成27年3月末に個別通知しています。紛失した人は、各保健センターで再発行手続をしてください。

● 転入した人は、案内文と予防接種を送付しますので、「予防接種実施状況届」を保健センターまで提出してください。

場 中央保健センター母子保健班(☎051915)。

印旛高校跡地幼保連携型認定こども園に関する

市民説明会

大森幼稚園、大森保育園、木下保育園の公立3園を統合し、印旛高校跡地に、民設民営による幼保連携型認定こども園の新設(平成29年4月開園予定)に向けた取り組みを進めています。

● 設置運営事業者：学校法人石神学園(昨年12月に決定)。

時 2月28日(日)・午後2時～3時30分。

場 大森幼稚園。

● 施設概要、新施設での教育・保育方針など。
場 保育課保育班(☎内線 221)。

健康

運動初心者さん集まれ!

家でもできるかんたん運動講座

時 3月11日(金)・午前9時30分～11時30分。

場 中央保健センター。
● 健康運動指導士による運動についての講話、筋力トレーニングやウォーキングの正しい姿勢などの実技。

● これから運動を始めようと考えている人。
定 10人。

場 無料。
● 他動きやすい服装で、すべらない上履き(スリッパ不可)、飲み物を持参。

● 事前に電話で左記まで(先着順)。

場 中央保健センター(☎0425595)。



印西市有料自転車駐車場

定期使用申請の受付開始

● 使用期間：4月1日から一年間。

● 受付期間：3月1日(火)～平日・午前6時～10時、午後4時～9時(土曜、日曜、祝日・午前8時～正午)。

● 受付窓口：使用する有料自転車駐車場。

● 申請書の配布場所：各自自転車駐車場。

● 年額：【自転車】一般5,400円、【バイク】125cc以下7,560円(高校生以下は半額、市外居住者は倍額)。

● ※ 料金の支払いは、使用する自転車駐車場窓口でお願いします。

● ※ 使用料は減免が可能です。



AED(自動体外式除細動器)の設置情報をお寄せください

AEDが使われる機会を増やし、救命率を向上させるため、市内民間施設のAED設置情報をお待ちしています。

● いただいた情報は救命事案の発生に備え、市ホームページに掲載してお知らせします。

また、印西地区消防組合消防本部にも情報を提供します。

◆ 情報提供時の注意事項

① AED設置施設の関係者からの情報提供であること。

② 緊急時、一般の人が無償で利用できるAEDであること。

③ 情報提供の内容に変更が生じた際は、速やかに連絡できること。



4 ● kenkouka@city.inzai.lg.jp

● 健康増進課総務班(☎04255951)

募集

生涯学習ガイドに掲載する
情報をお寄せください

市民のみなさんの生涯学習機
会の拡充を図るため、毎年生涯
学習ガイドを作成しています。

【講師・指導者情報】

氏名、住所、電話番号、指導
分野、指導内容、講師料の有無
指導可能な日時、指導対象年齢
層、指導可能な人数。

【講座・催し情報】

事業名、対象、内容、日時、
会場、主催者、問い合わせ先電
話番号。

3月18日(金)(消印有効)まで
に、申込用紙を左記までメール
FAX、郵送または持参。

※申込用紙は生涯学習課、各公
民館、中央駅前地域交流館で配
布(市ホームページからダウン

ロードも可)。
※営利的など、内容によつて
は掲載できない場合があります。
生涯学習課生涯学習推進班
(FAX 0033・syougaku
@city.inzai.lg.jp)。

上級救命講習受講者

印西地区消防組合では、管内
住民への応急手当の普及啓発を
図るため、救命講習を実施しま
す。

3月12日(土)・午前9時〜午後
5時。

印西地区消防組合消防本部。
上級救命講習(AED使用訓
練含む)。

30人(最低実施人数5人)。
3月4日(金)・正午までに左記
へ(先着順)。

※災害発生時、または発生する
おそれがある場合、中止にする
ことがあります。

消防本部警防課救急救助係

(☎9964)。

英語教育非常勤職員
(登録制)

小学校の英語教育を充実させ
るため、非常勤職員を募集しま
す。

●任用期間：4月から随時非常
勤職員として採用。

●勤務時間：学校授業日で、か
つ上限200日を超えない程度
一日6時間。

●学校により勤務日は異なりま
す。

●賃金：時給1,100円。

●市内小学校。

●小学校での学級担任、外国語
指導助手との英語授業や授業指
導案、教材などの作成補助など
(日本語で打ち合わせします)。

●英語が堪能な人(海外生活経
験者など含む)。

●3人程度。

●面接選考日：3月10日(木)。

●選考方法：書類審査と面接。
選考後、非常勤職員登録者名簿
に登録します。

2月26日(金)午後5時(必着)
までに申込書(写真貼付)を左
記まで郵送または持参。

※申込書は指導課で配布。市
ホームページからダウンロード
も可。

教育委員会指導課指導班(☎
内線532)。

●任用期間：3月上旬から31日
まで(6月末まで期間を延長す
る場合有り)。

●勤務時間：平日・午前8時〜
午後5時の間で、一日4時間程
度。週20時間未満。

●園の状況により勤務時間が多
少異なります。

●賃金：時給840円。

●木刈保育園、内野保育園。

●保育園給食調理補助。

●健康で体力に自信のある人、
給食に熱意のある人。

●履歴書(写真貼付)を左記ま
で持参。

●調理師免許を持つ人は調理師
免許の写しを持参。

●保育課保育班(☎内線222)。

●任用期間：4月1日から一年
間。

●勤務時間：平日・午前9時〜
午後4時。週3日程度。

●賃金：時給900円。

●市スポーツ施設などの整備作
業芝刈り、除草作業などを含む。

●機械の移動、運転技能を有す
る人。

●1人。

●選考方法：書類審査と面接。

2月29日(月)(消印有効)まで
に履歴書(写真貼付)を左記ま

で郵送または持参。
1367印西市浦部275・☎
8417)。

子どもたちや子育てに悩む保護者の
SOSの声をいちやくキャッチ〜



189番にかけるとお近くの児童相談所につながります

文化ホール情報

市民招待 席出展者
ロビーコンサート 出演者

募集



ロビーコンサートの様子

4月〜9月末の間。①市民招
待席(2週間程度)、②ロビーコ
ンサート(ホール利用のない
日)。

①ロビー展示コーナー、②
ホールホワイエ。
市内に住所のある個人または
団体(サークル)。

●3月1日(火)までに所定の申込
用紙(文化ホール、各公民館、
総合福祉センター、保健福祉セ
ンター、そうふけふれあいの里
無料)。

参加者募集

印西市中学生
海外派遣研修

海外で、交流学校の授業参加や
ホームステイなどを行います。

これにより英語学習に対する意
欲と実践的な英語コミュニケー

ション能力の向上を図るとともに、異文化への理解を深め、国際化に対応
できる人材を育成します。

平成 28 年 8 月 20 日(土)〜26 日(金)の 1 週間。

オーストラリア(シドニー市内)での、授業体験・ホームステイ。

市内在住の中学生(現在の中学 1・2 年生)。

20 人。

総額の半額を市が負担するため、自己負担額は約 16〜18 万円程度。

※旅券・査証などの取得に要する費用、海外旅行傷害保険、渡航手続代行
料などは別途自己負担となります。

3月15日(火)午後5時(必着)までに指定の申込書を下記まで郵送ま
たは持参(持参の場合は土曜・日曜・祝日を除く、午前8時30分〜午後
5時)。

※申込書は教育委員会指導課で配布(市ホームページからダウンロードも
可)。

※募集人員を超えた場合は、「作文」と「面接」を実施します。

※現時点での予定のため、今後変更になる可能性があります。

教育委員会指導課指導班(☎内線531)。

施設作業非常勤職員

●任用期間：4月1日から一年
間。

●勤務時間：平日・午前9時〜
午後4時。週3日程度。

●賃金：時給900円。

●市スポーツ施設などの整備作
業芝刈り、除草作業などを含む。

●機械の移動、運転技能を有す
る人。

●1人。

●選考方法：書類審査と面接。
2月29日(月)(消印有効)まで
に履歴書(写真貼付)を左記ま

文化ホール非常勤職員

●勤務時間：公演当日の3〜5
時間程度(年間10回程度)。

●賃金：時給900円。

●文化ホール主催事業で、会場
案内、チケットもぎりなどの補
助。

●健康で文化事業に興味があり、
土曜、日曜、祝日に勤務可能な
人。

●15人程度。

●選考方法：書類審査と面接。
2月26日(金)午後5時(必着)
までに履歴書(写真貼付)を左
記まで郵送または持参。

●文化ホール(〒270-113
27・印西市大森2535・☎
8811)。

たき火は周囲に
迷惑をかけるないように

迷惑をかけるないように

野焼きは禁止されています。
例外的に認められているたき
火などをする場合でも、風向
き、焼却量などを考慮して、周
囲に迷惑をかけるないようにし
てください。

また、現場を離れるときは、
完全に消化したことを確認し
てください。

●クリーン推進課不法投棄対
策班(☎内線385)。



風向きや焼却量などを考えましょう

美しい街をつくるため

市内全域で、歩行喫煙、ポイ捨てなどを禁止しています。
一人ひとりがモラルの向上をはかり、マナーとして定
着するようご協力をお願いします。

お知らせ

パート II

スポーツ

クライミング教室

(体験・スキルアップ)

【3月6日(日)・13日(日)・①】**【体験教室】**午後5時～6時50分・**【スキルアップ教室】**午後7時～8時50分。

【松山山下公園総合体育館。】

【クライミング体験と技術の習得。】

【①小学4年生以上、②中学3年生以上。】

【定①20人、②10人。】

【費一教室一回300円(保険代)。】

【他申込時に認印を持参。】

【3月4日(金)までに申込書を左記まで持参(先着順)。】

【〒8417。】
【印西市振興課振興班(☎428417)。



クライミング施設利用認定会

【3月13日(日)・午後7時～8時50分。】

【松山山下公園総合体育館。】

【松山山下公園総合体育館のクライミング施設の利用認定会です。】

【※施設を一般利用するには、認定会で合格することが必要です。】

【※原則高校生以上(小学生以上中学生以下の経験者でオンサイトのグレードが5・11a以上を有する人は参加可)。】

【定10人。】

【費1,000円(テキスト、保険代)。

【3月14日(月)までに住所、氏名、電話番号、参加種目(印旛都市

除代)。

※同日に開催している教室へ併せて申し込みの場合は700円。

【他申込時に認印を持参。】

【3月11日(金)までに申込書を左記まで持参(先着順)。】

【〒8417。】
【印西市振興課振興班。

印旛都市バドミントン大会

(個人戦)

【3月21日(祝)・午前9時～。】

【松山山下公園総合体育館。】

【男女別ダブルス戦1部(上級クラス)、2部(中級クラス)、3部(初級クラス)、合計年齢90歳以上の部(大会当日40歳以上)。

【①印旛都市内在住、在勤、在学中で中学生以上の審判ができる人、②オープン参加の場合は高校生以上。】

【※1部はオープン参加可、2部、3部、合計年齢90歳以上の部は一人以上が①に該当する人。】

【費①一人1,000円、②一人1,500円。】

【3月14日(月)までに住所、氏名、電話番号、参加種目(印旛都市

内在勤、在学者は勤務先または学校名)を記入し、メール、FAXまたは郵送で左記へ。

【〒8417。】
【印西市バドミントン部・鳥羽洋志(〒270-1345印西市船尾1071・☎/FAX 460359・✉inzaihadou-th@etu.de.ocn.ne.jp)。

福祉

認知症カフェ

第6回いんざい

オレンジカフェ

【3月6日(日)・午後2時～4時。】

【情報交換や日々の生活での心配ごとなどを相談したりしながら、ゆっくりと楽しい時間を一緒に過ごします。】

【※認知症の人とその家族、認知症に関心のある人。】

【定30人(認知症の人10人程度を含む)。

【3月14日(月)までに住所、氏名、電話番号、参加種目(印旛都市

費一人200円(参加費)。

【事前に電話で左記へ(要予約)。

【印旛市バドミントン部・鳥羽洋志(〒270-1345印西市船尾1071・☎/FAX 460359・✉inzaihadou-th@etu.de.ocn.ne.jp)。

【印西市デイケアクラブ】

【心のいづみ】

【毎月第1～4金曜日・午前10時～正午(第4金曜日は午後1時まで)。

【松山山下公園(第1・2金曜日)、松山山下公園(第3金曜日)、高花老人福祉センター(第4金曜日)。

【創作活動、軽スポーツ、調理など。】

【※心の病気で悩んでいる人とその家族。】

【事前に左記まで。】

【〒8417。】
【印旛市福祉課障がい支援班(☎内線268)。

【障がい福祉 巡回相談】

【障がい福祉サービスの利用や悩みなどの相談に相談員が応じます(要予約)。

【場所は、次のとおり。】

【印旛支所 1階相談室】

【本埜支所 1階相談室】

【〒8417。】
【印旛市福祉課障がい支援班(☎内線268)。

巡回相談 日程表

| 日時 | 会場 | 申し込み |
|----------------------------|------------|----------------------|
| 第1・3火曜日・午前10時～正午(祝日の場合は無し) | 印旛支所 1階相談室 | いんば障害者相談センター (☎2501) |
| 第2・4火曜日・午前10時～正午(祝日の場合は無し) | 本埜支所 1階相談室 | |

【事前に左記まで。】

【〒8417。】
【印旛市福祉課障がい支援班(☎内線268)。

ミニ・ガイド

町家ひなまつり

【2月27日(土)、28日(日)・いずれも午前10時～午後4時。】

【武蔵屋まちかど博物館(国登録有形文化財)。

【豪華7段飾りや、きらびやかな打掛などの展示。貝合わせや書道で楽しむコースター作りなど。】

【費200円(入館料、中学生以下無料)。

【印旛市(☎090-2552510559)。

【印旛沼公園「梅見の会」】

【2月21日(日)・午前9時30分～午後2時(シイタケの栽培体験・午前10時～正午)。

【県立印旛沼公園梅園。】

【シイタケの栽培体験、甘酒無料配布、野菜販売など。】

【費500円(栽培体験費)。

【印旛沼公園緑地研究所・森(☎043-279-8005)。

【形式にこだわらない模擬葬儀式】

【2月23日(火)・午後1時45分～3時45分。】

【場市民活動支援センター。】

【定20人。費500円(参加費)。

【事前に左記へ。】

【〒8417。】
【印旛市福祉課障がい支援班(☎内線268)。

【認知症サポーター養成講座】

【2月27日(土)・午後1時30分～3時30分。】

【場市民活動支援センター。】

【認知症は病気です。思い込み介護について正しく理解します。】

【定20人。費無料。】

tion.ne.jp)。

【「スベル無料体験レッスン】

【2月27日(土)・午前10時～正午。】

【場千葉北総教会(草深1139-17)。

◆講師：レイモンド・ルイス。

【事前に左記へ。】

【〒8417。】
【印旛市(☎090-79989-4479)。

【ラフティナクラブ育児支援講座】

【3月3日(木)・午前10時30分～正午。】

【場市民活動支援センター。】

◆講師：小谷博子氏(東京未来大学准教授)。

【ワーカーキングマザーの母乳育児と生活リズム。費無料。】

【場ラフティナクラブ・安藤(☎4705116)。

【「徘徊マリン」87歳の夏〜上映会】

【3月5日(土)・午後1時30分～3時50分。】

【場千葉県福祉ふれあいプラザ。】

【定300人。費無料。】

【事前に左記へ(先着順)。

【〒8417。】
【印旛市福祉課障がい支援班(☎内線268)。

【東葛しぜん観覧会】

【3月6日(日)・午前9時30分～午後0時30分。】

【場千葉ニュータウン中央駅集合。】

【定30人。】

【費小学生以上200円(参加費)。

【他飲み物、雨具、持っている人は双眼鏡、虫めがねを持参。】

【事前に左記へ(先着順)。

【〒8417。】
【印旛市(☎047-461-3743・✉mhayashi@chic.ocn.ne.jp)。

ごみの分別大事典シリーズ H27 -⑨

マイバックを利用して環境にやさしい買い物をしよう

生活の中のごみ減量は、買い物をした時からすでに始まっています。商品を買えば、多くの店で断らない限りレジ袋がもらえます。レジ袋は、軽くて薄くてとても便利で、私たちの日常生活にはなくてはならない存在です。

その一方、レジ袋は限りある資源のムダ使いでもあります。スーパーで使用されているLLサイズとすれば、推計で年間305億枚、国民一人当たりで約300枚使用していることとなり、重さは約3kgとなります。また、レジ袋の資源採取から最終処分までにかかるエネルギーをレジ袋の原料(原油)に直すと、レジ袋1枚あたり原油13.8ccを消費することになります。

(参考：経済産業省発行『なつとく、知つとく3R』)

これを印西市にあてはめると

《95,000人×300枚×13.8cc=約39万ℓ》

となり、ドラム缶(200ℓ)に換算すると、約1,950本の原油が使われていることとなります。

印西市マイバック普及促進協力店制度

ごみの減量化・資源化施策の1つとして、マイバックの持参を積極的に推進している店舗をマイバック普及促進協力店として推奨しています。

推奨の要件は①レジ袋を有料で提供していること、②レジ袋を辞退した人に対し特典を設けていること。①②いずれかを実施していることで、推奨店舗は下記13店舗です。

マイバック普及促進協力店一覧

ヤオコー牧の原モア店、マルエツ小林店、イオン千葉ニュータウン店、カスミ原山店、ランドロームニュータウン南店、ビッグ・エー木下店、ジャパンミート千葉ニュータウン店、ビックハウス印西店、ペイシア千葉ニュータウン店、ランドローム木下店、カスミフードスクエア西の原店、くすりの福太郎木下店、くすりの福太郎内野店(登録順)。

【クリーン推進課クリーン推進班(☎内線383)。

農業

タケノコの出荷

印西市産タケノコは、平成 27 年 1 月 22 日をもって条件付きで出荷自粛が解除されています。

平成 28 年産のタケノコを販売するには、平成 28 年産用の「タケノコ出荷・販売可能証明書」が必要で、この証明書の交付を受けるには、千葉県が印西市産タケノコの放射性物質検査を 3 検体 (3 力所) 実施し基準値以下であることが条件となります。

昨年、「タケノコ出荷・販売可能証明書」の交付を受けている人は、千葉県が実施する放射性物質検査後に証明書を交付しますので手続きの必要はありません (過去に 50 ベクレルを超過したことがある竹林を除く)。

証明書がないと出荷・販売はできません。ご注意ください。

また、自分で採取したタケノコを、個人経営の直売所・無人直売所で販売する場合も、証明書の取得が必要になります。ご購入者のみなさんは、安全を考慮し、必ず「タケノコ出荷・

3月から防災無線の放送時間を変更

【変更前】午後 4 時 30 分 → 【変更後】午後 5 時。 ※正午は変更ありません。 防災課防災班 (☎内線 454)。



販売可能証明書」の交付を受けた生産者から購入してください。 露地栽培の出荷制限一部解除 (露地栽培) 印西市産原木シイタケ (露地栽培) は国からの出荷制限を受けていましたが、平成 28 年 1 月 25 日付けで適正な管理を行い安全性が確認された原木シイタケのみ出荷制限が解除されました。 出荷制限の解除は市内全域の解除ではなく、解除条件を満たした生産者の一部解除となります。 販売を希望する生産者は、左記までご連絡ください。

印西市産原木シイタケ (露地栽培) は国からの出荷制限を受けていましたが、平成 28 年 1 月 25 日付けで適正な管理を行い安全性が確認された原木シイタケのみ出荷制限が解除されました。

印西市産原木シイタケ (露地栽培) は国からの出荷制限を受けていましたが、平成 28 年 1 月 25 日付けで適正な管理を行い安全性が確認された原木シイタケのみ出荷制限が解除されました。

印西市産原木シイタケ (露地栽培) は国からの出荷制限を受けていましたが、平成 28 年 1 月 25 日付けで適正な管理を行い安全性が確認された原木シイタケのみ出荷制限が解除されました。

印西市産原木シイタケ (露地栽培) は国からの出荷制限を受けていましたが、平成 28 年 1 月 25 日付けで適正な管理を行い安全性が確認された原木シイタケのみ出荷制限が解除されました。

印西市産原木シイタケ (露地栽培) は国からの出荷制限を受けていましたが、平成 28 年 1 月 25 日付けで適正な管理を行い安全性が確認された原木シイタケのみ出荷制限が解除されました。

その他

公益信託印西市まちづくりファンダ応援団体相談会 市民活動団体の立ち上げ支援

NPDO なども講座

図書館カードの登録内容の変更や更新

引っ越しなどで住所や電話番号が変更した場合は、お近くの図書館に新住所の確認ができるものを添えて変更の手続きを行ってください。

図書館カードの有効期限は、市内在住者は 3 年、それ以外の人は 1 年です。更新の時期にはカウンター職員からお知らせしますので現住所の確認ができるもの (免許証・保険証など) を添えて手続きを行ってください。図書館から利用者へ大切な連絡をする場合もあります。 (協力をお願いします)。

記まで (先着順)。

市民活動支援センター (☎ 4500) i.shiencenter@minos.ocn.ne.jp

NPDO ネット無料講座

資金繰りのコツを学ぶ! 2月28日(日) 午後1時30分〜3時30分

市民活動支援センター

講師: 山田泰久氏 (NPDO 法人 CANPAN センター代表理事)

市民活動団体が活動資金を調達するには、助成金や補助金の申請を審査する立場から見た、資金獲得のコツについて。

市民活動やボランティアに関する人、関心のある人。

事前に電話またはメールで左記まで (先着順)。

市民活動支援センター

SNS で救助要請

SNS を活用することで、災害発生時に電話が使えない場合でもいち早く安否確認や道路状況などの確認、救助要請を行うことができます。たとえば Twitter では、場所や状況に加えて「#救助」というハッシュタグ (#) をつけて記事投稿することで、より多くの人に救助要請を発見してもらいやすくなります。

幅広い世代に SNS 講座開催

昨年 12 月 11 日、中央駅前地域交流館で SNS 講座を開催しました。この講座は東京電機大学情報環境学部の学生を講師に迎え、生活に役立つ情報や災害情報をいち早く入手するための SNS 活用法や利用上の注意点を説明しました。



具体的なトラブル例で注意点を説明

また、4 月に西の原中学校、12 月に印旛明誠高等学校で個人情報漏えいや LINE の既読無視問題など、生徒の身近な問題にスポットを当てた講座を行い、SNS の利便性の裏に潜んでいる危険性を伝えました。

参加した生徒の関心は高く「便利な反面、危険性もあることを知った」、「改めて知識を得られ見直すきっかけになった」と感想を話していました。

学生講師を担当した米澤俊也さんは、「利用者一人ひとりが情報リテラシー (利活用力) を身につけて情報入手・発信を行うことで、SNS は日常生活で活力を向上させたり、地域がつながる道具になると思います」と今後の使い方を話してくださいました。

情報管理課情報管理班 (☎内線 595)。

ご存知ですか?

SNS 利用上の注意点

SNS とは?

ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略称で、インターネットを介して人と人の交流を支援するコミュニティ型ウェブサイトの総称です。有名なものでは、Facebook、Twitter、LINE などがあります。

安全安心に利用する上で知っておきたいこと

~ささいな日常報告からの個人情報漏えい~

「妹が修学旅行で沖縄に行った」、「家族で温泉旅行中」といった何気ない日常の投稿記事からも個人情報は漏えいします。例えば、前者は中高生の妹がいることや、記事が投稿された時期に沖縄に修学旅行に行く学校をネットなどで調べれば妹の通学先まで漏えいしてしまいます。

また、後者の記事は家族で留守と分かりますので、もしこれまでの投稿記事などから自宅の目星がついてしまうと、空き巣被害にも遭いかねません。一つひとつの記事だけでは分からなくても、投稿記事が蓄積していくことで家族構成や居住地域、交友関係など多くの個人情報が明らかになってしまうこともあります。親しい友人に向けてのメッセージや日記のつもりで書いた記事が、予想もしなかった人の目にとまり悪用されてしまうことがあることに留意し、記事の内容や公開範囲、位置情報設定をこまめに確認しましょう。

~ネット炎上の当事者とならないために~

友だち相手に冗談のつもりで投稿した記事が、思わぬところで拡散されて不特定多数のユーザから集中的に非難されたり、これまでの投稿記事から個人を特定されてネット上に公開されてしまうといったトラブルが後を絶ちません。法に抵触する行為や倫理にもとる言動をしないことは当然として、ふとした誤解から大きなトラブルに発展してしまうこともありますので、記事が友人以外の誰に読まれても問題ないか確認してから投稿するように心がけましょう。万一、炎上に巻き込まれてしまった場合には、ネット上で反論するなど自分だけで対処するのではなく、家族や必要に応じて学校や勤務先などにも相談し、事態の鎮静化に向けて冷静で誠実な対応を進めることが大切です。

もっと知りたい場合は、下記の語句で検索

「総務省 インターネットトラブル事例集」。

「総務省 大規模災害時におけるインターネットの有効活用事例集」。

文芸コーナー

短歌

俳句

季移りて黄葉のこせし臘梅の花咲き満つる温くき冬空
線香を一本まして手を合はす孫受験する今朝の仏壇
寒の庭掃くちりもなく静けさに箒目たてて今日を始めん
土手にみゆるこの冬初の富士山に我関せずと先を行く犬
不思議なり赤きもみぢに白花のつばき並み咲く狭庭際なき

加藤恵美子選

田口 三石選

小倉台 田中 孝二郎
木刈 宮下 諄子
木刈 渡辺 敏子
滝野 徳永 由子
原山 石田 美江子

<短歌・俳句をお寄せください>

一人一首または一句で未発表のもの。毎月 20 日締め切り(必着)です。投稿は、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、広報広聴課広報広聴班まで。

ほっとレポート



広報レポーター：橋本 千代子 (岩戸)

小林大門下 竹灯籠鑑賞会

新年明けての1月16日・17日に600個の竹灯籠鑑賞会を行って... 午後3時から竹灯籠にペインティング、午後4時30分からキャンドルの点灯・鑑賞会がはじまります。



例え、地域の保育園・幼稚園・小学校・中学校にお願ひし、家族の協力を得ながら灯籠作りをしてもらったこと。

えて里山が荒れてしまうのを防ぐために、毎年竹を間伐することになり、その間伐材を活用したイベントを開催しようとして、会員で話し合いスタートしました。



柔らかい雰囲気が魅力的

長い竹灯籠のデザインも毎年趣向が違ふものを取り入れ、丸いくりぬきや長いスリットから、光がきれいに出てくるよう加工したり、文字が浮かび上がるよう配置の工夫もしたりしているとのこと。

全ての竹灯籠に明かりが灯るころには、多くの人が訪れていて、ほの暗い中に揺らめく炎で浮かび上がる自分の灯籠の前で写真を撮ったり、語らったりする光景があらこちらで見られました。



大門下ピオトープ研究会のみなさん

みなさんの作品を展示し、作品の一部をプレゼントするイベントもあり会場を賑わせていました。夕闇迫るころ、少し早かったのですが会場にいるみなさんでキャンドルの点灯に取り掛かりました。

リサイクル情報広場

掲載情報は平成 28 年 1 月 27 日現在
■クリーン推進課クリーン推進班(☎内線 383)

◆ゆづりませ情報

- ①スキー板、ストック、スキー靴、②ガラスケース入りわらべ人形、③五月人形
④八千代松陰高校女子制服、⑤八千代松陰高校女子体操服、⑥八千代松陰高校女子ダンスシューズ、⑦八千代松陰高校女子通学用靴、⑧八千代松陰高校女子館内用シューズ、⑨洋服ダンス、⑩一面鏡台、⑪三菱冷凍冷蔵庫、⑫学習机 3 台、⑬ノート PC (dynabookss)、⑭ダイハツミラ純正スタッドレスタイヤ

◆さがしています情報

- ①補聴器、②木刈小学校体操服上下、③しおん幼稚園女子制服上下、④鋳物製の羽釜、⑤スピードラーニング初級 16 巻テキスト付、⑥布佐台幼稚園男子夏制服、⑦ソファ (3 人掛け)、⑧ローテーブル、⑨ダイニングテーブルセット

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月 5 日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。



新鮮な地元野菜を

お届けします



広報レポーター：中谷 久美好 (内野)

野菜、野菜を食べよう♪ 軽快な歌とともに現れたのは『とれたて産直館印西店』の移動販売車。待っていましたとばかりに、地域のみなさんが集まってきました。

野菜、野菜を食べよう♪ 軽快な歌とともに現れたのは『とれたて産直館印西店』の移動販売車。待っていましたとばかりに、地域のみなさんが集まってきました。



秋山さん(左)、上田さん(右)

会となりました。到着後すぐに、荷台の左・右・後方の扉を開き、テキパキとカゴを降ろし、大根・白菜など旬の野菜や切り花を並べ、販売の準備を始める女性スタッフの秋山さんと上田さん。もう一人のスタッフ比江嶋さんとのローテーションで週 4 日、2 人体制で、市内 19 力所の販売を切り盛りするとか。1 力所 30 分と滞在時間が限られるなか、お二人の手際の良さが光ります。荷台の棚にも、卵牛乳、総菜、お米、みそ、パンなど、さまざまな食材が並び、見ているだけで楽しい気分。一日によっては、紫色

のカラーフラワーやオレシジ白菜など、個性的な野菜もお目見えします」と秋山さん。「農家さんから朝届けられた新鮮な野菜を中心に、産直館で扱っているほとんどの食材を販売しています」と上田さん。お客様さんから『〇〇が欲しい』という要望があったら翌週に持っていく、といった対応を心がけているそうです。市農政課の担当者にも伺ったところ、移動販売の目的は、「地産地消の推進と、買物の利便性の向上」。販売場所の選定では、「高齢化率の高い地区、販売店から距離のある地



軽快な音楽が訪問の合図です♪

課 園 JA 西印直販部店舗 (☎48 2218)。

区などを対象として、各自治会に説明会を開催。最終的に、移動販売車を停める場所が確保できた地区に決まりました。そうです。「新鮮だから長くもつよ」と買い物がいい、いっばいに野菜を入れていく遠藤さん。「産直館によく買っていくけれど、免許を返して行けなくなったので助かるわ」とうれしそうに話

してくれました。「初日から買いに来られています」という鈴木さん親子は「総菜がおいしいです」。お子さんのお気に入りは「うずらのコロケ」なんだとか。わたしも棒大福とサラダ用にアイスプラントを購入。どちらもまた食べたくなるおいしさでした。お肉は販売に向け先と調整中とのこと、取材時は販売されていませんでしたが、今後は、さらに食材が充実しそうです。祝日はお休みとなりますが、雨の日でも新鮮な野菜や食材を運んでくれる『移動販売車』。みなさんもぜひのぞいてみてはいかがでしょうか。